

# 神奈川県青少年科学体験活動 推進協議会 NEWS 第154号

平成31年3月1日発行  
事務局：県立青少年センター  
科学部 科学支援課  
電話：046-222-6370

子どもサイエンスフェスティバル

## 子どもSF、4会場で2,642人来場

最近は年間で県内の4か所で開催している「子どもサイエンスフェスティバル」。今年度は、海老名(11月)、横須賀(12月)、相模原(1月)、秦野(2月)の4会場で開催しました。毎回、天気にも恵まれ、4会場の合計で2,642人(うち子ども1,532人)の来場がありました。ブースやステージでの出展にご協力いただきました会員の皆様に感謝いたします。



### 子どもサイエンスフェスティバル秦野大会

秦野大会は2月23日(土)に、はだのこども館において「はだのこども館まつり」と同時開催で行われました。当日の天気予報は雨だったのですが、ラッキーなことに開催中は晴天となり、10時の開場前には200人以上の列ができました。最終的に、過去最高の837名の来場者でした。



開場前には約200人の入場待ちの列ができました。近所から子供だけで来場した小学生のグループも多くいました。

<b>1 東海大学チャレンジセンター①</b>	<b>2 東海大学チャレンジセンター②</b>
<b>スライムを作ってみよう!</b>	<b>クルクルスタンドグラス</b>
洗濯のりと水が入った溶液と、水とホウ酸が入った溶液を紙コップの中で混ぜると…液体がゼリー状になり、プニプニした触感のスライムが完成しました。	テレビや携帯電話の液晶に使われている偏光板を用いた実験工作です。偏光板を合わせると、スタンドグラスのようにきれいに見えました。

	子ども	大人	合計
海老名	403	316	719
横須賀	388	275	663
相模原	244	179	423
秦野	497	340	837
合計	1,532	1,110	2,642




<b>3 東海大学チャレンジセンター③</b>	<b>4 県立平塚工科高等学校</b>	<b>5 神奈川県環境学習リーダー会</b>
<b>デルタ多面体を作ってみよう!</b>	<b>平工電子遊園地</b>	<b>水をつかもう</b>
切頂二十面体という正五角形、正六角形から構成される幾何学的立体を、工作用紙を用いて製作します。色の塗り分けは意外と頭を使いました。	平塚工科高校の生徒たちが製作した電子工作・ロボット等を遊園地のように展示・実演しました。生徒の説明で子ども達が楽しく遊びました。	水は手でつかむことができませんが、薬品を使ってゲル化すると…あら不思議! 水をつかむことができます。ビニール袋に入れて大事にお持ち帰りです!

### 参加者アンケートから①

とても楽しかった。なかなかできない貴重な体験ができました。3歳の娘でも楽しく参加させていただけてうれしかったです。

す。また来たいです。

普段できない体験ができて、とても楽しかった。子供も喜んでいいます。待ち時間が少し短縮してもらえたらうれしいです。

<b>6 科学工作セミナー修了生 有志</b>	<b>7一般社団法人スペースウェザー協会</b>	<b>8 特定非営利活動法人 でい工房</b>
<b>UMO マシン®をつくろう</b>	<b>宇宙天気、かさ袋ロケット</b>	<b>アルキホの製作</b>
空中に浮いて(Uite)、そのまま回せる(Mawaseru)、おもしろ(Omosiro)い、ふしぎな物体を磁石を使って作ります。磁石のふしぎを体験しました。	太陽の活動による宇宙天気についての説明とかさ袋ロケット工作実験です。自作のかさ袋ロケットがうまく飛ぶと子ども達は満足げな表情でした。	”アルキホ”とは、アクリル製キーホルダーの略。LED内蔵のオリジナル基板にコイン電池を接続すると様々な色にピカピカ光り、子ども達も大喜び！
		

### 参加者アンケートから②

- ☑ 太陽について解説してくれてとても興味をひかれた。黒点についてもっと知りたくなりました。スペースウェザー協会の先生ありがとうございました。
- ☑ とても楽しかったです。特に水をつかもうでは本当に水がつかめておもしろかったし、キーホルダー作りもとても楽しかったです。こんなに小さいねじをしめたのは初めてでした。そしてボタン電池の書いてある数字の意味なども教えてくれて勉強になりました。次も行きたいと思います。
- ☑ 平工電子遊園地の太鼓をたたいて花火をあげるものと、水道の蛇口から水が出るものがおもしろかった。初めて参加しましたが、人が多くてびっくりしました。スタッフの方も親切でした。
- ☑ 私は今日初めてこのフェスタに参加しました。色んな体験などができたのですごくよくて楽しかったです。
- ☑ 人が多くてびっくりしました。デルタ多面体を作るブースのお兄さんがとても親切で良かったです。なかなか家ではできないことなので体験できてよかったです。
- ☑ 持ち帰れる物系が多くてうれしかった。普段できないようなねじ締めや電子のこと、サッカーボール作りなど、いろんなことができてうれしかったです。また行きたいです。
- ☑ スライムが整理券がもらえなくてできなかったのが残念でした。海老名大会も参加しましたが、同じものがたくさんかと思ったらほとんどダブっていなかったのがより楽しめました。ありがとうございました。

- ☑ 待ち時間にも色々説明してくださり興味がわきました。楽しみにしていたブースが終わっていて残念でした。
- ☑ 10:30にきてはほぼ予約一杯、または長蛇の列で一つしか体験できませんでした。
- ☑ クルクルステンドグラスを作ったんですけど、小さいし、キラキラしていたのでとてもかわいらしかったので作ってよかったなと思いました。
- ☑ 1日楽しく過ごせました。整理券がとれたものはよかったのですが、人気でとれないものもあり、またの機会を楽しみにしています。
- ☑ マシンづくりが楽しかった。
- ☑ 混みすぎていてやりたいものができなかった。大盛況でよかったですね。また企画して頂けるとありがたいです。子供も楽しかったようです。
- ☑ 午前中で予約が終わってしまうものが多かったので、午後からでも参加できるようにしてほしい。
- ☑ すごく混んでいて受付もあつと言う間に終わってしまって、待ち時間が長すぎて子供が嫌になってしまいました。ちょっと残念でした。
- ☑ 受付終了するのが早過ぎて、やりたいものができなかったのもう少し量を増やしてほしい。
- ☑ とても良い企画と思います。人が多すぎて並んで待ち時間がかかるのが難。10時に来たので遅い方が良かったのかな？東海大学、平塚工科の方々、優しく親切に教えていただきありがとうございました。

### 「はだのこども館まつり」

同時開催の「はだのこども館まつり」の様子です。こちら子ども達大活躍！



写真左から、火起こし体験、大型紙芝居、フラダンスサークル発表会、リズム教室発表会。子ども達が登場すると、大きな拍手が沸いていました。

### 事務局から

H30.10 事務局(科学部)、厚木市へ移転

4回の子どもサイエンスフェスティバルも無事に終わり、いよいよ今年度も最後の月となりました。会員の皆様、イベントでのブースの出展、実験ショーでの出演等、ありがとうございました。3月8日(金)の協議会総会では、この1年の活動についての振り返り、報告をいたします。  
(事務局：村上、高相、山田、宮城)

